GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

２０２７年３月期
第２四半期 決算説明資料

ジオマテック株式会社
create coating solutions

２０２６年 １１月 ６日

第２四半期業績

GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

単位：百万円	2026.9	2025.9	前年同期比	
	2Q / FY27	2Q / FY26	増減	増減率
売上高	**3,057**	2,634	422	16.0%
営業利益	**372**	269	103	38.3%
（営業利益率）	12.2%	10.2%	2.0Pt	－
経常利益	**387**	301	86	28.6%
中間純利益	**333**	288	45	15.7%
1株当たり中間純利益（円）	42.16	36.44	5.72	15.7%
加工高※	**2,280**	**2,190**	90	4.1%

※加工高とは、売上高から基板材料費と外注加工費を差し引いた、成膜分の売上（付加価値収入）のことです。
尚、加工高は、当社の管理数値として使用しているもので会計数字とは必ずしも一致しません。

車載向けディスプレイ市場における北米・欧州の生産回復、半導体市場におけるAI関連投資の拡大に伴うデータセンター需要、および産業機器向け需要に支えられ、受注は堅調に推移しました。

財務概要

GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

資産の部

単位：百万円	2026.9	2026.3	増減
流動資産	**11,255**	**10,539**	**716**
現金・預金	**3,219**	3,729	△ 510
受取手形・売掛金	**4,785**	3,997	788
電子記録債権	**205**	284	△ 79
棚卸資産	**2,448**	2,146	302
その他	**596**	381	215
固定資産	**6,900**	**5,920**	**980**
有形固定資産	**2,034**	2,012	22
無形固定資産	**158**	162	△ 4
投資その他	**4,707**	3,746	961
合計	**18,156**	**16,460**	**1,696**

負債・純資産の部

単位：百万円	2026.9	2026.3	増減
負債	**7,585**	**6,416**	**1,168**
買掛金	**5,002**	3,770	1,231
借入金	**1,779**	1,737	42
その他	**804**	909	△ 105
純資産	**10,570**	**10,043**	**527**
株主資本	**9,629**	9,295	334
評価・換算差額等	**941**	747	194
合計	**18,156**	**16,460**	**1,696**
自己資本比率	**58.2%**	61.0%	△2.8pt
1株あたり純資産（円）	**1,336.34**	1,269.69	66.64

キャッシュフロー概要

GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

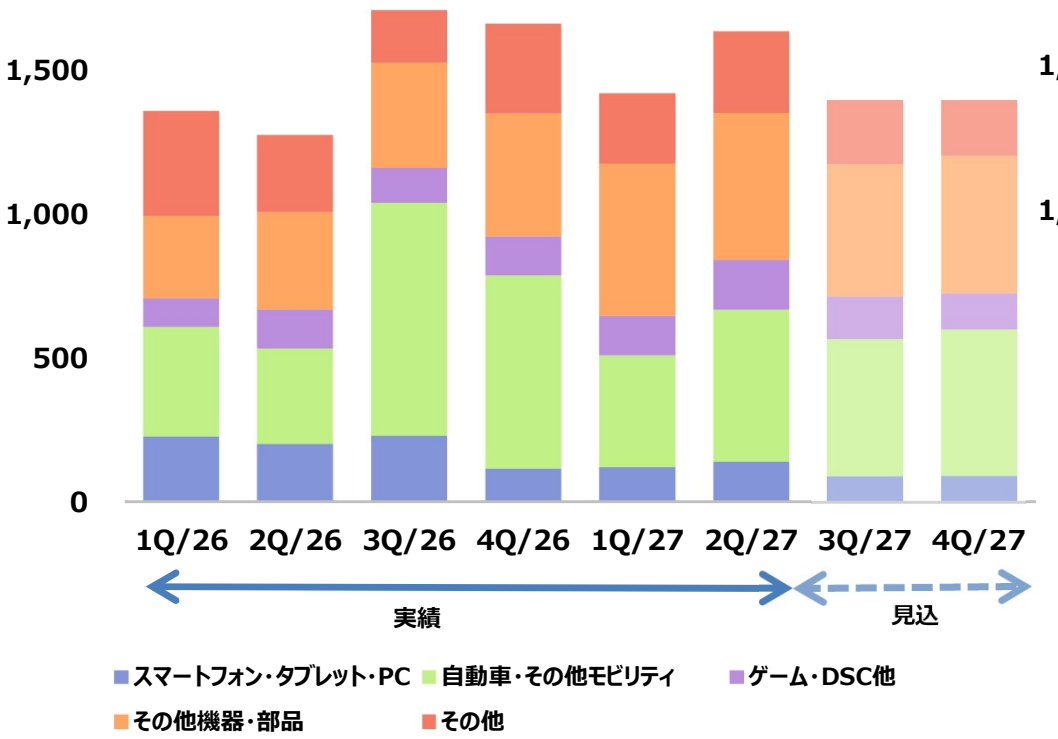
単位：百万円	2026.9	2025.9	前年同期比
営業活動によるＣＦ	**561**	**559**	**2**
税引前中間純利益	**392**	301	91
減価償却費	**127**	85	42
その他	**41**	172	△ 131
投資活動によるＣＦ	**△ 913**	**△ 79**	**△ 834**
固定資産の取得	**△ 156**	△ 289	133
投資有価証券の取得	**△ 763**	0	△ 763
補助金の受取額	**0**	207	△ 207
その他	**7**	1	6
財務活動によるＣＦ	**41**	**△ 149**	**190**
借入金の借入・返済	**41**	△ 148	189
その他	**0**	0	0
現金等の増減額	**△ 310**	**331**	**△ 641**
現金等の中間期末残高	**3,719**	**3,360**	**359**
フリーキャッシュフロー	**△ 351**	**480**	**△ 831**
ＮＥＴ ＣＡＳＨ	**1,940**	**1,479**	**461**

四半期売上実績

GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

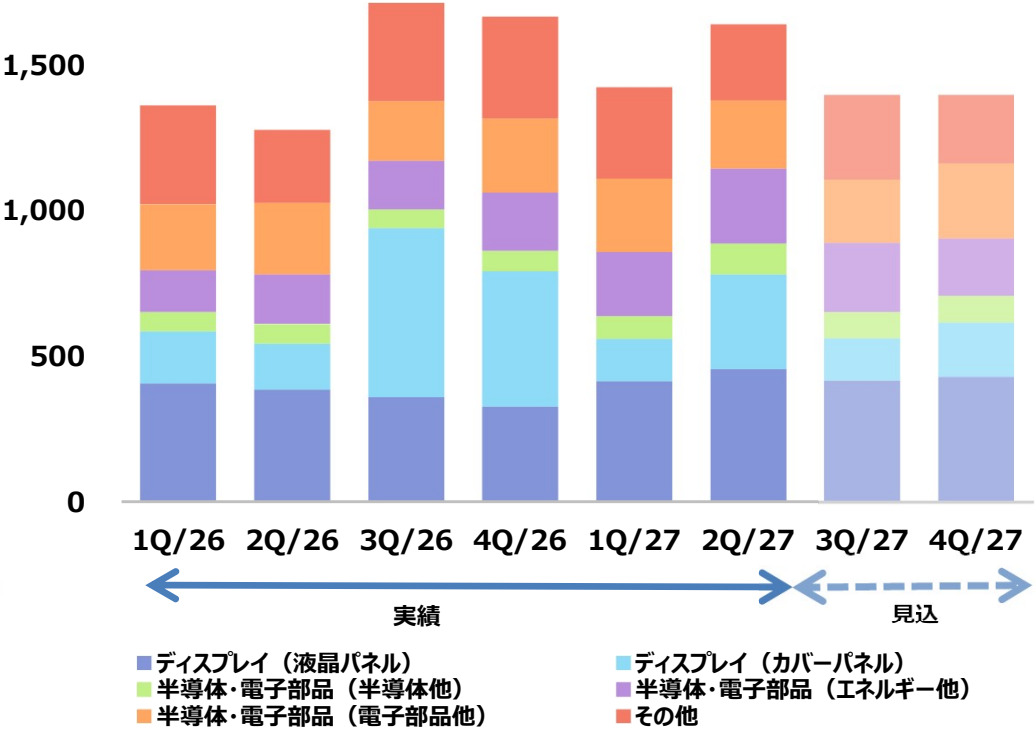
最終製品別売上高推移

百万円



品目別売上高推移

百万円



◆ ディスプレイ	車載向け液晶ディスプレイパネルの受注は増加 カバーパネルの受注も、第２四半期に増加
◆ 半導体・電子部品	ＡＩ関連投資の拡大や産業機器市場の好調を背景に、テストウェハー、産業用プリンターヘッド向け受注が堅調に推移 先端デバイス及び次世代技術分野向けの試作受託も引き続き好調に推移
◆ その他	g.moth®やg.slip®などナノ構造体製品の受注は増加 成膜加工関連部材の販売は減少

２０２７年３月期 業績見通し

GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

単位：百万円	2027.3			前期比		2026.3
	通期計画	H1 実績	H2 見通し	増減額	増減率	実績
売上高	**5,850**	3,057	2,793	△ 158	△2.6%	6,008
営業利益	**500**	372	128	159	46.6%	341
（営業利益率）	8.5%	12.2%	4.6%	2.9pt	–	5.7%
経常利益	**535**	387	148	106	24.7%	429
当期純利益	**507**	333	174	△ 131	△20.5%	638
加工高	**4,800**	2,280	2,520	538	12.6%	4,262
研究開発費	149	72	77	△ 73	△32.7%	223
設備投資額	700	138	562	524	297.7%	176
減価償却費	300	127	173	121	67.6%	179

経営環境及び対処すべき課題

GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

経営環境

今後の経済見通しにつきましては、景気は引き続き緩やかな回復傾向にあるものの、地政学的な緊張や米国の貿易政策による国内経済への影響が懸念されることから先行きは依然不透明な状況が続いており、当社の主力製品である薄膜製品は、最終製品の需要動向やサプライチェーンの変化に大きく左右されるものと予測されます。また、デジタルトランスフォーメーション（DX）、人工知能（AI）、ロボティクスの進展により、ビジネスモデルや産業構造そのものが大きく変革され、生産性の向上など、経済全体にも大きな影響を及ぼすことが期待されます。

対処すべき課題

このような経営環境の下、当社はこれまでマーケットインとプロダクトアウトの戦略に基づき、「薄膜技術」を強化し成長を図ってまいりましたが、今後はこの経営志向をさらに発展させ、従来の薄膜技術に加え、顧客ニーズに応じた生産技術の強化と経営資源の最大活用によって顧客の利便性および当社の収益性の向上を目指す「薄膜技術＋生産技術」という当社の強みを活かし企業成長に取り組んでまいります。当社が現在認識している課題と対策は以下の通りです。

1. コア事業の強化

当社の主力製品であるディスプレイなどの薄膜加工製品については、既存設備を有効に活用するとともに、原価低減と価格戦略の見直しを進めることで、収益性および資産効率の改善を図っております。

2. 戦略事業、新規事業の強化

成長が期待される製品・市場に向けて、これまで培ってきた薄膜技術および生産技術を活かし、顧客に対して高い利便性を提供することで事業の拡大と収益性の向上に取り組んでおります。

3. 人的資本の強化

教育制度および評価制度の整備を進め、あるべき姿の実現に向けた人材の確保と組織能力の向上に取り組んでおります。
また、社員がいきいきと活躍できる職場環境の整備を目指し、企業風土改革にも継続して取り組んでおります。

4. 経営基盤の強化

経営の高度化を実現するため、デジタル基盤の強化を進めております。
あわせて、財務基盤の安定と資本効率の向上を図りつつ、成長領域への戦略的投資を推進しております。

GEOMATEC
CREATE COATING SOLUTIONS

・情報提供の目的

本資料は、当社への理解を深めていただくことを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載されている情報は、インターネット上で簡便にご参照いただくために作成されたものです。当社は細心の注意を払っておりますが、掲載されている情報には不測の誤りがある可能性があります。本資料のご利用により、被害・損害が発生したとしても、当社は一切責任を負うものではないことをあらかじめご了承ください。

・将来予測に関する考え方

本資料に掲載されている情報には、当社の計画、予測など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらは、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断および仮定に基づくものであり、既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、当社の業績、事業活動、財務状況は、見通しと大きく異なる場合があります。

・投資判断に対する考え方

投資に関する最終的なご決定は、本資料の情報に全面的に依存することはお控え頂き、ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願いいたします。

・情報内容変更等の可能性

本資料または本資料のコンテンツは、予告なく変更、修正、削除、中断することがあります。当社は、本資料に掲載された情報を更新する義務を負うものではなく、その約束をするものではありません。本資料のいかなる情報についても、常に最新情報に反映されるものでないことをご了承ください。